

(一般質問)

質問日	令和8年3月10日(火)			質問方式	分割方式		
質問順位	7	会派名	自由民主党浜松	議席番号	40	氏名	戸田 誠
表 題	質 問 内 容						答弁者の職名
1 より良い指定管理者制度について	<p>本市は、指定管理者制度を2006年から導入をしている。指定管理者制度は民間事業者の競い合いにより、サービス・コストの両面で市の直営による運営よりメリットがあるが、人手不足や物価・人件費の高騰により入札への参加者が減少し、競争性が低下している。公募に対して、一者入札が多く、また、同じ事業者による継続管理の施設も多数となっている。</p> <p>また、指定管理料の提案は、市が提示している上限金額の提案が多く見受けられ、選定において金額評価項目の点数は「0点」が頻出している。</p> <p>指定管理者制度の当初目的である、施設運営で市民サービスを向上させるために、選定時の評価方法や評価項目を見直すとともに、指定期間を長期とすることで事業者が施設への投資をし易くする環境や、雇用の安定に繋がると考える。</p> <p>また、一者入札の継続施設については、非公募とする検討をすべきと考える。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 指定管理者制度の検証結果と今後の方向性について伺う。</p> <p>(2) 選定時の評価方法について、現状の応募状況に応じた評価方法に見直す考えがないか伺う。</p> <p>(3) 指定期間中の審査を厳格化し、指定期間の長期設定及び非公募による選定を検討する考えがないか伺う。</p>						中野市長 鈴木財務部長 〃
2 地球温暖化対策について	<p>本市は、2035・2040年度の温室効果ガス排出削減目標や目標達成のために取り組む施策などを盛り込んだ浜松市地球温暖化対策実行計画を策定している。</p> <p>また、本市では、二酸化炭素排出量実質ゼロに向けて市独自に定義した浜松市域RE100も宣言している。カーボンニュートラルを目指すうえでは、RE100は達成しなければならない目標であると考え。</p> <p>本市には、既に多くの再エネが導入され、太陽光発電は微増の状況である。</p> <p>しかし、国のメガソーラーに関する対策パッケージにより、大規模な太陽光発電の導入が厳しくなると予想され、太陽光発電以外の再エネも増やしていかなければ、RE100の達成は困難と考える。</p> <p>また、洋上風力は、事業環境の変化を理由に、撤退する事業者が発生するなど、再エネの導入は、民間事</p>						

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

表 題	質 問 内 容	答 弁 者 の 職 名
<p>(1) 浜松市域 R E 100 の達成について</p> <p>(2) 使用済紙おむつ資源循環について</p>	<p>業者が主体的に行うため、事業採算性の確保が条件となっている。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 浜松市域 R E 100 の目標について、現在の状況と 2050 年の目標達成に向けた事業採算性を考慮した事業展開を伺う。</p> <p>(2) ごみ減量を推進している本市として、家庭ごみの減量を市民と共に取り組み、順調に減量目標を達成しているが、今後は、さらに意識を高めないと達成が難しくなると考える。また、二酸化炭素排出量の削減の面からも、ごみとして排出物の抑制対策を行うべきと考える。昨年度、使用済紙おむつ資源循環実証事業が行われたが、紙おむつの利用が増大すると予測され、使用済紙おむつ資源循環は減量対策として期待が大きい。</p> <p>そこで、使用済紙おむつ資源循環の可能性と課題について伺う。</p>	<p>鈴木カーボンニュートラル推進担当部長 上田環境部長</p>
<p>3 医療体制について</p>	<p>(1) 関係者の協同により全国に先駆けて整備された夜間救急室から 3 次救急まで緊密に連携させた本市の救急医療体制は「浜松方式」と呼ばれ、365 日・休日なしの救急医療システムを実現している。</p> <p>この医療体制は全国に誇れるシステムであるが、一昨年の年末から今年の年始に掛け、爆発的な発熱患者が発生した時に一時機能しなかったことに対し、昨年 5 月の厚生保健委員会において、高齢者救急など体制の検討をすると答弁されている。</p> <p>そこで、救急医療体制の検討結果と成果について伺う。</p> <p>(2) 1 次救急や 1.5 次救急は開業医の担当になっているが、開業医の偏在が問題となっている。この状況下では数年すれば浜松方式は中心部では機能するが、周辺部では機能しないのではないかと考える。</p> <p>また、かかりつけ医制度では、大病院に初診で受診をする際は、紹介状の持参がない場合は、初診料等の診療費とは別に「選定療養費」として負担が生じる場合がある。</p> <p>今年から、かかりつけ医機能報告制度が始まったが、地域に住む開業医がなくて果たして機能するのか疑問である。</p> <p>そこで、医師の偏在についての課題と対策を伺う。</p>	<p>平野医療担当部長</p>

表 題	質 問 内 容	答 弁 者 の 職 名
4 天竜川水系におけるドローン航路活用に向けた展望について	<p>昨年、天竜川の上空にドローン航路が開通した。社会課題への対応のため、国の「デジタルライフライン全国総合整備計画」の先進的な取組として位置付けられている。</p> <p>現在は、医薬品配送という具体的なサービスが社会実装されているところであり、積極的にPRすることで、ドローン活用が一層進み、浜松がドローンの先進地になり得ると考える。活用は、浜松市モビリティサービス推進コンソーシアムで議論して、企業への知名度向上は図られている。</p> <p>しかし、一般市民には、世界初のインフラが浜松にあるという認識はないと考える。先進地になるためには、ドローンを日常生活の中で目にする状況があること。また、小・中学生にドローンを体験してもらうことも推進につながると考える。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) ドローン航路活用の現状と課題について伺う。</p> <p>(2) 市民レベルでの認知度向上や「ドローン先進地」としての意識醸成について、今後どのように取り組んでいくのか伺う。</p> <p>(3) ドローン先進地となるために、ドローンを操作できる人材を育成する取組が必要と考えるが、人材育成に対する考えを伺う。</p>	飯尾デジタル・スマートシティ推進担当部長
5 浜名湖サービスエリア改修について	<p>東名高速道路の浜名湖サービスエリア（EXPASA浜名湖）に複合型レジャー施設を新設するとの報道があった。高速道路のサービスエリア・パーキングエリアに常設される立体迷路は全国初のことであり、完成すれば魅力ある施設となり、多くの方々が来訪すると予測される。</p> <p>しかし、高速道路上の施設であることから、利用者が本市を通り過ぎてしまう可能性がある。新施設利用者に対して、本市の魅力のPRや観光・食事などを紹介し、高速道路から降りて頂き、様々なところに立ち寄ってもらうことを考えるべきである。</p> <p>また、新施設設置場所は高速道路を使用しなくても利用可能だが、動線は多くの方の来訪には向かない状況であることから、安全に快適に利用して頂くには、対策が必要と考える。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 浜名湖サービスエリアの新施設を本市への集客及びPRにどう活かしていく考えか伺う。</p> <p>(2) 高速道路利用者以外の施設までのアクセスについての考えを伺う。</p>	中村観光・ブランド振興担当部長 平井土木部長

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
6 中山間地域の愛称について	<p>議員定数の議論を通じ、天竜区民の強い地域愛と課題認識を再確認した。議会として関わりを深めるべく「天竜区特別委員会」を設置し、新たな仕組みづくりに着手している。一方、市は中山間地域の愛称を公募し、695 種類の応募から絞り込みと市民投票を経て、愛称を「オクハマ」に決定した。こうした議会と行政双方の動きを連動させ、地域振興と住民の思いに応える施策の推進が、今後さらに重要になると考える。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) どのような思い・考えで愛称をつけようとしたのか伺う。</p> <p>(2) 愛称をどう活用し、どのように地域振興につなげていく考えか伺う。</p>	水谷市民部長
7 伝統文化の保存・継承に対する市の役割について	<p>川名ひよんどりが執り行われてから 600 年の歴史を刻んだ。地域一丸となっていくことが、地域コミュニティをつくると考える。本市には文化財が多数あるが、近年、文化財の保護や継承が難しくなっている。無形民俗文化財については、関係人口を増やし継続を図っているところであるが、行き詰まる状況も見受けられ、行政支援が求められていると考える。</p> <p>昨年の 11 月定例会では担当職員の資質向上を図るとの答弁があったが、限界があり、支援できない状態が継続すれば、文化財の価値がないものになる。本市は指定文化財が多くありながら、業務に携わる職員は少ない状況である。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 伝統文化を保存・継承していくためには、市としてどのような取り組みが必要と考えるか伺う。</p> <p>(2) 多くの伝統文化や文化財を守るためには、多くの人材が必要と考えるが、業務を担当する部署の人員強化の考えがあるか伺う。</p>	嶋野文化振興 担当部長 田中総務部長